



精密機械部品（半導体装置部品）

- 本社所在地：鹿児島県霧島市溝辺町
- 事業概要：精密機械部品加工業
- 常時使用する従業員：50名  
(2026年1月時点)
- 現在の売上高：18億円  
(2025年10月期)
- 法人番号：3340001007742
- Web：https://www.kagosima.co.jp/

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
山村 幸弘

### 全従業員の『物心両面の幸福』を追求し、 お客様へ『喜びと感動』を提供し続ける

鹿児島精機では、従業員の安定した生活とやりがいを持って働ける環境の提供を行い、常に最先端の情報を取得し、最先端設備での加工を行う事で、お客様に満足頂く価値提供をし続ける企業を目指しております。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2036年の10年間で、売上高100億円達成に向け、生産キャパシティの増加並びに海外事業展開の強化、M&Aを積極的に取り入れる事で、年率16%程度の成長を行い、達成を目指します。

### 課題

- ・切削加工機の台数が増加しなければ、売上高がある程度、決まってしまう（生産能力には限りがある）
- ・（販路先が）国内取引先のみだと、景気の波に左右されてしまう。海外展開により、市場規模が無敵大である。
- ・M&A行う企業の選定が重要であり、弊社と重複しない分野企業（微細加工・組立メーカー・商社等）選定が必要且つタイミングが重要である。常に情報収集が必要である。

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・最先端の設備導入による生産キャパシティの増加
- ・M&Aによる企業買収による付加価値拡大
- ・新分野に進出
- ・海外売上先（輸出）の売上高の拡大

### 実施体制

- ・現場員の技術向上が必要（育成プログラムや社内間の切磋琢磨する環境の構築）
- ・海外交渉できる人材の採用と育成
- ・M&Aで、銀行やM&A情報企業への登録など積極的に活用

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 【具体的施策①】

最先端の設備導入による生産キャパシティの増加

- ・2026年中に五軸複合加工機や旋盤加工機等を 5台購入
- ・毎年、年間約1億円の切削加工機を導入し続ける
- ・DX推進した『見える化』の定着



### 【具体的施策②】

M&Aによる企業買収による付加価値拡大

- ・鹿児島県内外の微細加工会社や組立メーカー・商社等の同業界企業のM&A行い、積極的に増やしていく
- ・M&Aした企業とそれぞれが相乗効果を期待し、売上拡大図れる



### 【具体的施策③】

新分野に進出

- ・宇宙事業に新たに挑戦し、宇宙分野での売上を確保する
- ・航空宇宙企画のAS9100（ISO9100）の取得を目指す
- ・ロケット本体に搭載される高精度・高付加価値の部品の提供を行い、実際に宇宙に飛ばされる部品の開発・提供を行う



### 【具体的施策④】

海外売上先（輸出）の売上高の拡大

- ・アメリカやヨーロッパを主体とする販路の拡大
- ・海外拠点（営業拠点）の新設
- ・グローバル人材の確保

※日本国籍問わず、世界から募集



## 売上高

